



カルセド+カンプト併用療法 OLCSG0402

患者名: 患者 ID: 身長: 体重: (月 日測定)

主治医: 指導医: 年齢: 体表面積: CREA: (月 日採血)

B型肝炎ウイルス:HBs 抗原(+・-)HBs 抗体(+・-) HBc 抗体(+・-) HBV-DNA 定量(・陰性)

CHEMOTHERAPY REGIMEN

21日を1サイクルとしてPDとなるまで繰り返す。

		Day1	Day8	Day15
カルセド(アムルビシン)	40mg/m ²	↓	↓	
カンプト(イリノテカン)	100mg/m ²	↓	↓	
催吐性リスク		中等度	中等度	

day1,8 共通

処方)イメンドカプセルセット1セット
点滴①開始時に内服すること。
day2、day3 は午前中に内服すること。

※当院の入院ワークシートには2日目3日目に
内服する予定のイメンドが印刷されません。

- ① グラニセトロン 3mg バッグ 100ml 1本
デキサート 1.65mg 2A
30分かけて点滴
※イメンド内服すること

- ② 生理食塩液 50ml 1本
カルセド 50mg ()V
カルセド 20mg ()V
500ml/h

※カルセド
40mg/m² × 体表面積 ()
= ()mg

- ③ 大塚生食注 250ml 1本
カンプト 100mg ()V
カンプト 40mg ()V
90分かけて点滴

※カンプト
100mg/m² × 体表面積 ()
= ()mg

- ④ 生理食塩液 50ml 1本
全開で滴下

UGT1A1 遺伝子多型が以下の場合
カンプトを 80mg/m² で開始する。
* 6ホモ接合体
* 28ホモ接合体
* 6*28ダブルヘテロ接合体

処方)デカドロン錠4mg 1錠 1×朝食後2日分
点滴翌日から2日間内服

次ページへつづく



カルセド＋カンプト併用療法 OLCSG0402

REFERENCES:

再発進行非小細胞肺癌患者に対するイリノテカンとアムルビシンの分割併用療法の第Ⅱ相試験（OLCSG 0402）